

平成 26 年度 山岳遭難防止対策推進事業予算（案）

<p>1 情報提供 意識啓発</p> <p>2,190 千円 (+804 千円)</p>	<p>注意喚起・啓発事業</p> <p>〔 安全登山啓発用ポスター等作成配布 ・ 春、夏、冬山情報冊子印刷 ・ 都市部における登山用品業界と連携した講習会 等 〕</p> <p>山岳遭難防止対策用無線運用経費及び山岳気象情報提供等</p> <p>三県（岐阜、富山、長野）広域連携遭難防止対策事業</p>
<p>2 山際での 直接指導</p> <p>24,759 千円 (+3,888 千円)</p>	<p>夏山常駐パトロール隊の設置</p> <p>〔 夏山常駐パトロール隊の設置期間の延長 H25：40 日間 ⇒ H26：50 日間（7 月中旬～8 月末） 〕</p> <p>相談員の活動支援</p> <p>〔 県内の主要登山口における相談員体制の強化（相談所の増設等） 〕</p>
<p>3 救助（護） 体制強化</p> <p>20,558 千円 (+8,082 千円)</p>	<p>山岳遭難対策用無線設備の更新 (H25, H26 の 2 か年間で更新が必要なすべての無線設備の更新を完了予定)</p> <p>地区遭対協救助訓練支援、装備品の整備等</p> <p>夏山診療所への支援</p> <p>〔 医大等のボランティアにより運営されている夏山診療所の開設団体（12 団体） へ、運営費（医薬品等に係る費用）を補助 〕</p>
<p>4 地区遭対協 支援等</p> <p>1,099 千円 (+116 千円)</p>	<p>啓発活動支援事業</p> <p>〔 H25 夏季、北アルプスの登山口（横尾）において、モデル的に実施した登山者 への直接指導の取組を 13 地区遭対協へ拡大 〕</p> <p>登山道案内標識整備費補助事業</p> <p>運営費補助</p>

平成 26 年度予算額

合計 48,606 千円（前年比 +12,890 千円）